

# 第8回長野東スーパーフレックス新校再編実施計画懇話会

日時：令和6年11月26日（火）

18時～19時30分

会場：長野県庁西庁舎111号会議室

## 次第

### 1 開 会

### 2 挨拶

### 3 会議事項

(1) 第7回長野東スーパーフレックス新校再編実施計画懇話会まとめ

(2) 長野東スーパーフレックス新校再編実施基本計画（案）について

- ・学びのイメージ（案）について
- ・活用する校地・校舎について
- ・統合時の課題について

(3) 意見交換

### 4 その他

次回の予定

【日時】 令和7年1月21日（火）18時～19時30分

【場所】 長野県庁西庁舎111号会議室

【内容】 長野東スーパーフレックス新校再編実施基本計画（案）について

### 5 閉 会

## 新校再編実施計画懇話会開催要綱

### (目的)

第1 県教育委員会が、統合新校ごとの再編実施計画を策定するにあたり、再編対象校に加えて、対象校が所在する地域の意見を聴くため、「新校再編実施計画懇話会」(以下、「懇話会」という。)を開催する。

なお、懇話会は、地方自治法第138条の4第3項の規定に基づき、法律又は条例により設置された附属機関ではないものとする。

### (会議事項)

第2 懇話会は、次の事項について意見交換を行う。

- (1) 学校像、教育方針等に関する事
- (2) 校地・施設・設備等に関する事
- (3) 管理運営等に関する事
- (4) 教育内容等に関する事
- (5) その他、県教育委員会が必要と認める事項に関する事

### (構成員)

第3 懇話会の構成員は、統合対象校の学校関係者(校長、教職員等)、地域の代表(自治体関係者、産業界の代表等)、同窓会、PTA、生徒の代表等とし、必要に応じ、県教育委員会が依頼する。

2 会議に座長を置く。

### (開催期間)

第4 会議は統合新校が開校するまでの間、開催するものとする。

### 附 則

この要綱は、令和2年10月26日から施行する。

長野東スーパーフレックス新校再編実施計画懇話会 構成員名簿

(敬称略)

	区分	氏名	所属等	役職等
1	自治体	西澤 雅樹	長野市	副市長
2		丸山 陽一	長野市教育委員会	教育長
3	産業界	塚田 まゆり	長野商工会議所	副会頭
4	学識経験者	◎ 茅野 理恵	信州大学学術研究院教育学系心理支援教育グループ	准教授
5		小林 勝彦	長野県専修学校各種学校連合会	顧問
6	地域	坪井 俊文	長野地域振興局	局長
7		堀江 三定	長野市スポーツ協会	理事長
8		伊藤 羊子	一般財団法人長野県文化振興事業団 芸術文化推進室	室長
9		戸井田 由奈	特定非営利活動法人長野県NPOセンター	コーディネーター
10	同窓会 振興会	西澤 敏	長野東高等学校同窓会	会長
11		和田 安雄	長野吉田高等学校戸隠分校同窓会	会長
12		鷲澤 幸一	長野高等学校定時制振興会	会長
13		塚田 篤雄	長野商業高等学校定時制振興会	会長
14		岡 正子	長野西高等学校通信制振興会	会長
15	PTA	片野 良之	長野東高等学校PTA	会長
16		小林 優	長野市PTA連合会(小学校)	副会長
17		江口 康人	長野市PTA連合会(中学校)	副会長
18	小中学校等 関係者	小池 勲	長野市小学校長会(長水地区小学校長会)	会長
19		佐藤 裕美	長野市中学校長会(長水地区中学校長会)	会長
20		藤澤 里美	長野養護学校	校長
21		中島 秀明	県立高等学校長会定通部会(松本筑摩高等学校校長)	会長
22	再編対象校	林 皓太	長野東高等学校	生徒会長
23		宮尾 悟良		校長
24		柳澤 秀樹		教諭
25		徳武 誠也	長野吉田高等学校戸隠分校	生徒会長
26		田中 くるみ		生徒会副会長
27		内藤 信一		校長
28		丸山 淳一		教諭
29		阿部 翔之助		生徒会長
30		廣田 昌彦	長野高等学校定時制	校長
31		山本 俊介		教諭
32		田辺 葵	長野商業高等学校定時制	生徒会長
33		田中 百合菜		生徒会副会長
34		有賀 浩		校長
35		寺嶋 龍也		教諭
36		奥山 敬斗		生徒会長
37		小金 典子	長野西高等学校通信制	校長
38		古澤 広人		教諭

【事務局】

学校名	氏名(役職等)
長野東高校	(教頭)峯村 勲 (教諭)柳澤 秀樹・安尾 光・栗原 聡・横打 史雄
長野吉田高等学校戸隠分校	(教頭)宮下 由夫 (教諭)丸山 淳一
長野高等学校 定時制	(教頭)小出 一也 (教諭)北島 匡晃・山本 俊介
長野商業高等学校 定時制	(教頭)島崎 剛 (教諭)寺嶋 龍也
長野西高等学校 通信制	(教頭)宮坂 洋子 (教諭)傳田 伊史・古澤 広人

	氏名	所属等	役職等
県教育委員会	原 多恵子	高校教育課 高校再編推進室	主幹指導主事
	内山 みのり	高校教育課 高校再編推進室	主任指導主事
	高橋 正俊	高校教育課 高校再編推進室	主任指導主事
	原 周一郎	高校教育課 高校再編推進室	主任指導主事

## 第7回長野東スーパーフレックス新校再編実施計画懇話会まとめ(案)

<b>日時</b>	令和6年9月2日(月)18時～19時30分		
<b>場所</b>	長野県庁西庁舎111号会議室		
<b>出席 (敬称略)</b>	西澤雅樹、塚田まゆり、茅野理恵、小林勝彦、坪井俊文、堀江三定、戸井田由奈、西澤敏和田安雄、塚田篤雄、岡正子、片山良之、小林優、江口康人、小池勲、佐藤裕美、藤澤里美中島秀明(オンライン)、宮崎真以星、宮尾悟良、柳澤秀樹、中澤奏太、内藤信一、丸山淳一、廣田昌彦、山本俊介、中澤由希、宮澤美咲、有賀浩、寺嶋龍也、小金典子、古澤広人(以上32名)		
<b>欠席 (敬称略)</b>	丸山陽一、鷺澤幸一、伊藤羊子、吉岡瑛 小出淳、奥山敬斗 (以上6名)	<b>傍聴</b>	2名
<b>事務局</b>	長野東高校	峯村教頭(事務局長)、柳澤教諭、安尾教諭、栗原教諭、横打教諭	
	長野吉田高校戸隠分校	宮下教頭(副事務局長)、丸山教諭	
	長野高校定時制	小出教頭、山本教諭、北島教諭	
	長野商業高校定時制	島崎教頭、寺嶋教諭	
	長野西高校通信制	宮坂教頭、傳田教諭、古澤教諭	
	県教育委員会	佐野室長、原(多)主幹指導主事、原(周)主任指導主事、内山主任指導主事	
<b>当日資料</b>	次第、構成員名簿、第6回懇話会まとめ、新校の学びのイメージ(案)、懇話会のスケジュール(案)、再編実施基本計画 検討手順、補足資料(高等学校学習指導要領より抜粋)		

### 会議事項

- (1) 第6回長野東スーパーフレックス新校再編実施計画懇話会まとめ
- (2) 長野東スーパーフレックス新校再編実施基本計画 学びのイメージ案について
- (3) 意見交換

### 構成員から出された主な意見(要旨) → 県教委

会議事項について

- (1) 第6回長野東スーパーフレックス新校再編実施計画懇話会まとめ  
事務局(県教委)から説明。質問、意見なし。
- (2) 長野東スーパーフレックス新校再編実施基本計画 学びのイメージ案について  
学びのイメージ案について事務局から説明。質問なし。
- (3) 学びのイメージ案についての意見交換

#### 【主な意見】

ア キャッチフレーズについて

- ・スーパーフレックス制と関係があつてとてもよいと感じる。
- ・自身のスタイルにあわせてできることとつながるのでとても良い。
- ・夢を追いかけとあるが、夢につなげる経験を積ませてほしい。修正案として「一緒に夢を探す手伝いをする」というような表現はどうか。

イ 学校像について

- ・主体的に行動できる力とキャリア教育とどのように結びつくのか疑問がある。修正案として「地域や社会で活躍する力を伸ばす学校」というような表現はどうか。

ウ 育成したい生徒像について

- ・大変良い。
- ・保護者から見てとてもよい。全ての学校でこうなってほしい。
- ・自分の生き方を考え行動していくのはその通りだが、わかりやすいほうがよい。修正案として「将来を考え、行動していく」というような表現はどうか。
- ・自分自身が幸せな生き方をするとともに、「身近な人を幸せにしながら、社会に対しても何らかの形で貢献していく」というような表現を入れたらどうか。

エ 総合的な意見、感想、アドバイス等

- ・多様な生徒の受け皿、多様な選択肢があるという方向性はとても良い。
- ・これまでの高校にはない、率直に新しい学校のタイプになれるという印象が表現できている。
- ・方向性とすれば、本当に見事。こうなったらいいなと思う。

- ・学校の学ぶイメージとしたら大賛成である。
- ・全体構想としては、主体性が育まれるスタイルの学校だと感じられ、大賛成ですばらしい。
- ・これから期待される学校の姿が描かれている。
- ・大人や行政の都合が文章に出ている。今の時代の子どもたちの目線に合っているか、ちょっと心配。
- ・大きくして、全て背負えるのか心配。
- ・地元企業との連携をして、長野から一旦は外に出ても、戻って長野の将来を担ってくれるような子どもたちを新校では育ててほしい。
- ・地域との協働の必要性は大きい、必須と考える。ボランティア活動としての探究活動、学びの場作りにも広がっていく。
- ・自己実現の小さな積み重ねが必要である。
- ・地域連携の学校内の拠点、窓口が必要であると考えます。
- ・既存の枠にとらわれないことを全面的に出すべき
- ・フレキシブル、学びやすいという概念も入れるべき（学びの柱の記載にあるような気もするが。）
- ・「無学年制」という言葉を入れられないか。
- ・とてもよいと思うが、生徒にストレートに落ちるような言葉にできないか。大人の押し付けのようになっている。

#### オ その他、具体的な取組などへの意見

- ・地域共創共学コンソーシアムが重要である。つながりの具体が見えてくるとイメージしやすくなる。
- ・長野版デュアルシステム制度の構築を希望。商工会議所として協力できる。
- ・留学中の単位認定に工夫をしてほしい。
- ・自分だけの時間割は、主体性の育成につながる。その反面、自由度のあるカリキュラム作成は大変だと思う。
- ・高大等連携による専門学校の学びは、実践的な学びを行う前のワンクッションとなる。
- ・地元の産業界との連携によるシナリオのない学び、実質的な学びや取組に効果があるのではないか。
- ・道がわからない生徒のための手立てが必要なのではないか。
- ・自分でカリキュラムを作っていくことができない生徒にはサポートが必要である。
- ・周りからのサポート等があって、はじめて自分らしさが見えてくる。
- ・学校設定科目「キャリアデザイン（仮称）」はとてもよい。3年間続けてもよいのでは。
- ・卒業時にこんな力がついているという具体の姿があるとよいのでは。
- ・夢をもっていない生徒のほうが多いと思われるのでインターンシップ等の経験が大事になるのでは。
- ・将来について、一緒に考えてもらえる学校というイメージがあるとよいのではないか。

#### カ 構成員生徒の意見・感想

- ・高校入学後の一番の関心はその学校に通えるかどうかであった。そういった意味で「学びに向かう力」はとても大事になってくると思う。
- ・主体性、自主性を求めすぎると、一人ひとりにかかる責任が重くなるのでバランスが大切である。
- ・努力したことが単位として扱ってもらえること、地元の方と授業ができることなどで、自分がしたいことが見つからない生徒も将来に向けての選択肢が増える学習ができる。
- ・大学や専門学校の授業を受けられることで、夢を追う手伝いがしてもらえる。
- ・夢や希望を持っていない状態で学校に通っているのでも、自分だったらこのような高校は、少しプレッシャーに感じるかもしれない。その反面、ボランティア活動とかを単位として認めてもらえることで、夢はないけど「いいことをしている」という思いが生まれ、自分のことがわからなくなる時期だが、自分を認められることにつながる。
- ・幅広く選べるカリキュラムがあるなかで、将来何をしたいのかを見つけられるかもしれない。
- ・自分は何を目指したいのか、どんな人材になりたいのか、まとまっていない。なので、悩みを持った生徒に、優しく寄り添ってくれるような先生がいてくれるとありがたい。

#### その他

##### 【次回】

日時：令和6年11月26日（火）18時から19時30分

会場：長野県庁西庁舎111号会議室

内容：長野東スーパーフレックス新校再編実施基本計画について

# 長野東スーパーフレックス新校（仮称）再編実施基本計画（案）

## 1 再編統合対象校

長野東高等学校、長野吉田高等学校戸隠分校、長野高等学校（定時制）  
長野商業高等学校（定時制）、長野西高等学校（通信制）

## 2 募集開始（開校）年度

令和\_\_\_\_\_年度

## 3 活用する校地・校舎

検討2

## 4 設置課程・学科及び開校時に想定する募集学級数

検討3

設置課程： \_\_\_\_\_  
学科： \_\_\_\_\_  
募集学級数： \_\_\_\_\_

※新校開校時の募集学級数は、毎年度定める「長野県立高等学校生徒募集定員」により開校前年度に決定する。

## 5 学びのイメージ

検討1

別紙のとおり

## 6 施設整備

新校の学びに必要な施設整備及び、高校施設の著しい老朽化と社会や学びの変化に対応し質的向上を図っていく。

- ・施設整備に要する期間 \_\_\_\_\_年程度を想定

# 自分らしく学び、「なりたい自分」へ

～夢を**探し**、追いかけて、かなえる「スーパーフレックス新校」～

## 目指す学校像

- 一人ひとりにあった学習スタイルと共に高め合う活動を通じ、学びに向かう力を育む学校
- 柔軟に学べる仕組みを活かし、**自己理解を深め**、学校内外でやりたいことを**探し**、追求できる学校
- 地域資源を活かした産学官連携のもと**社会とのつながりを深め**、**自らの選択で行動できる力を伸ばす学校**

## 育成したい生徒像

- 夢や目標に向かって主体的、意欲的に学び、挑戦していく生徒
- 多様な生き方を尊重し、豊かな人間関係を構築していく生徒
- 社会の一員としての責任を果たし、**自分らしい未来を考え**行動していく生徒

フレキシブルで多様な学び

### ◆学びを創る 探究学習

課題を見出し解決に向けて考察する。

▶ 探究をカリキュラムの中心に据えた「**学び合う**」学び  
～対話のある活動を取り入れた授業～

▶ **地域共学共創コンソーシアム**と連携した様々な講座の開設  
～豊かな自然環境や人財を活かした実践的・探究的な授業～

▶ 学校設定教科「**キャリアデザイン（仮称）**」を入学年次に全員が受講  
～人に出会い、自分らしい未来のために必要な学問（学び）を見つけるための授業～

### ◆学びを深める 高大等連携プログラム

上級学校や研究機関の知見に触れる。

#### 柔軟な学びの仕組みを活かした多彩な単位認定

▶ 大学や専門学校等で受けた授業を卒業単位として認定

▶ 様々な研究機関や団体等と連携した校内外での探究的活動を卒業単位として認定

### ◆学びを広げる キャリア教育

社会人・職業人としての自立に向けて、地域や産業界と協働する。

▶ 地域等をフィールドにした実践的な授業の設定

- ・ボランティア活動
  - ・アカデミックインターンシップ研修（大学等の研究や授業体験）
  - ・デュアルシステム\*
  - ・長期インターンシップ
- \* 学校での授業と企業での就業体験を並行して行う職業教育のシステム

▶ 留学、部活動、サークル活動等の自主的な活動を地域と連携し、学校全体で支援

## フレキシブルで多様な学びを支えるシステム

### 学校生活全般に関わるシステム

- 無学年制
- 2学期制（前期・後期）
- 学期ごとに単位認定
- 9月卒業・10月入学も可能

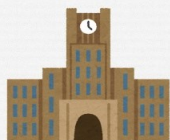
- 併修可能
- 転籍可能

### 職員+地域人財を活用したアドバイザーによる支援

- 自主的活動や進路をサポート
- ・進学、就職
- ・探究活動
- ・部活動、サークル活動
- ・ボランティア活動
- ・留学
- など

- メンタルサポート
- ・スクールカウンラーの配置
- ・大学や福祉機関・医療機関と連携

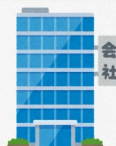
## 地域共学共創コンソーシアム



大学・専門学校  
幼保小中高



医療・福祉機関



地元企業・商工会



地域



自治体

# 自分らしく学び、「なりたい自分」へ

～夢を追いかけ、かなえる「スーパーフレックス新校」～

## 目指す学校

- 一人ひとりにあった学習スタイルと共に高め合う活動を通じ、**学びに向かう力を育む学校**
- 柔軟に学べる仕組みを活かし、学校内外で**やりたいことを追求できる学校**
- 地域資源を活かした産学官連携のもと、世界に視野を広げ、**主体的に行動する力を伸ばす学校**

### ◆学びを深める

#### 高大等連携プログラム

上級学校の知見に触れる。

### 学びの柱

#### ◆学びを創る

#### 探究学習

課題を見出し  
解決に向けて考察する。

### ◆学びを広げる

#### キャリア教育

社会人・職業人としての  
自立に向けて、地域や  
産業界と協働する。

## 育成したい生徒像

- 夢や目標に向かって主体的、意欲的に学び、挑戦していく生徒
- 多様な生き方を尊重し、豊かな人間関係を構築していく生徒
- 社会の一員として責任を果たし、自分の生き方を考え行動していく生徒

## 新校での取組

- ▶ 「探究」をカリキュラムの中心に据えた学び合う学び
  - 全ての授業が対話のある活動を取り入れた90分授業
- ▶ 柔軟な学びの仕組みを活かし、大学や専門学校等で授業が受けられる高大等連携プログラム
  - 上級学校等の授業を合わせた自分だけの時間割を作成可能
- ▶ 学校設定教科「キャリアデザイン（仮称）」を入学年次に全員が履修
  - 自分らしい未来を考えるための授業の実施
- ▶ 地域資源を活かした特色ある学校設定教科・科目を多数設定
  - 豊かな自然環境を利用したり地域人材を外部講師として活用
- ▶ 学校内外での夢や目標に向かって挑戦する取組を単位認定
  - ・ボランティア活動      ・長期インターンシップ      ・英検、漢検などの各種資格取得
  - ・海外留学      ・スポーツや文化に関する活動      ・研究や探究活動      などを単位認定
- ▶ 定時制【午前部・午後部・夜間部】と通信制の積極的な連携により相互に単位取得が可能
  - ・どの課程でも受講可能      ・所属の変更可能      ・半期で単位認定

取組については  
今後検討を続けます。

## 地域共学共創コンソーシアム



大学・専門学校  
幼保小中高



医療・福祉機関



地元企業・商工会



地域



自治体



項目	内容	学校教育法等
1 課程	<p>高等学校には全日制、定時制、通信制の課程を置くことができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全日制：通常の時間帯において授業を行う課程</li> <li>・定時制：夜間その他特別の時間又は時期において授業を行う課程</li> <li>・通信制：通信による教育を行う課程</li> </ul>	学校教育法第 53 条、54 条
2 学科	<p>一定の教育目標を達成するために、各教科・科目を一つのまとまった教育内容を持つよう系統化を図ったもの。教育課程を編成する上で、また生徒が履修する上でのもとなりになるもの。高等学校の学科は大きく次の 3 つに区分される。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・普通科：普通教育を主とする学科</li> <li>・専門学科：専門教育を主とする学科</li> <li>* 農業科、工業科、商業科、水産科、家庭科、看護科、情報科、福祉科、理数科、体育科、音楽科、美術科、外国語科、国際関係科、その他専門教育を施す学科</li> <li>・総合学科：普通教育及び専門教育を選択履修を旨として総合的に施す学科</li> </ul>	学校教育法 52 条、高等学校設置基準第 5 条及び第 6 条
3 修業年限	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全日制の課程：3 年</li> <li>・定時制の課程及び通信制の課程：3 年以上</li> </ul>	学校教育法 56 条
4 卒業に必要な単位数・教育課程	<p>①全学科共通：74 単位以上で各学校が定める（1 単位時間を 50 分とし、35 単位時間の 1 単位として計算することを標準とする）</p> <p>②専門学科のみ：専門教科・科目から 25 単位以上</p>	学校教育法施行規則第 84 条及び第 96 条、高等学校学習指導要領

1 全国高等学校総合体育大会開催基準要項より

・大会参加資格

チームの編成において全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。

以下の場合に限り、複数校合同チームの大会参加を認める。

- ア. 部員不足に伴う合同チーム
- イ. 統廃合対象校による合同チーム(統廃合完了前の2年間に限る)

・全国高等学校総合体育大会参加における学校の単位の基準

校長1人が複数校(全日制・定時制・通信制など)の校長を兼ねる場合であっても「課程」の異なる場合は、合同での申請は認めない。(「課程」が異なる場合はそれぞれ1校とする。なお、ここでいう「課程」とは、学校教育法第4条にある「全日制の課程」「定時制の課程」「通信制の課程」をさすものとする。)

2 年次統合をした場合の大会参加状況について

\*大会=全国高校総体につながる大会

	開校3年前	開校2年前	開校前年	開校年	開校2年め	開校3年目
1学年	長野東(全日)	長野東(全日)	長野東(全日)	SF新校(定通)	SF新校(定通)	SF新校(定通)
2学年		長野東(全日)	長野東(全日)	長野東(全日)	SF新校(定通)	
3学年		長野東(全日)	長野東(全日)	長野東(全日)	長野東(全日)	
1~3学年合同での大会参加について	○			課程が異なるため、1~3学年合同でのチーム編成ができない。 ・2・3学年合同と1学年のみのチーム編成で大会参加できる。	・3学年のみと1・2学年合同のチーム編成で大会参加できる。	○
近隣他校との合同チームでの大会参加について	【全日制】近隣の全日制高校と合同チームを組んで大会参加ができる。			【定時制】近隣の全日制高校と合同チームを組んで大会参加ができない。		
その他		・入学生は新校開校時の3学年	・入学生は新校開校年の2学年 ・開校2年目の3学年			

3 一斉統合をした場合の大会参加状況について

\*大会:全国高校総体につながる大会

	開校3年前	開校2年前	開校前年	開校年	開校2年め	開校3年め
1学年	長野東(全日)	長野東(全日)	長野東(全日)	SF新校(定通)	SF新校(定通)	SF新校(定通)
2学年		長野東(全日)	長野東(全日)	SF新校(定通)	SF新校(定通)	SF新校(定通)
3学年		長野東(全日)	長野東(全日)	SF新校(定通)	SF新校(定通)	SF新校(定通)
1~3学年合同での大会参加について	○					
近隣他校との合同チームでの大会参加について	近隣の全日制高校と合同チームを組んで大会参加ができる。			【定時制】近隣の全日制高校と合同チームを組んで大会参加ができない。		
その他		・1学年は新校開校時の3学年	・1学年は新校開校年の2学年 ・開校2年目の3学年	・長野吉田高校戸隠分校 ・長野高校定時制 ・長野商業定時制 ・長野西高校通信制		*一斉統合とするかは検討中
		開校年に長野東SF新校に転籍(全日制→定時制)				